

口述演題プログラム

第 I 会場（5号館3階講堂）：保健看護、理学療法、臨床検査学科

13：50～14：05【看護導入教育特別演題】

I－1 東洋医療の基礎・導入教育での学び

14：05～14：15

I－2 対象が地域で安心して暮らせるための看護職の役割

14：15～14：25

I－3 精神科スーパー救急病棟の保護室における看護師の役割

14：25～14：35

I－4 複数の担当患者に対する看護の実際

14：35～14：45

I－5 運動イメージ中止継続時間による脊髄神経機能の興奮性変化

15：40～15：50

I－6 規定と異なる収縮強度でのピンチ運動イメージがピンチ力値と脊髄運動神経機能に与える影響

15：50～16：00

I－7 病理検体を用いたコンパニオン診断について

16：00～16：10

I－8 膵疾患に対する超音波内視鏡下穿刺吸引法（EUS-FNA）施行時の迅速細胞診断について

16：10～16：20

I－9 LBC 検体からの DNA 抽出法の検討

16：20～16：30

I－10 肺癌モデルサンプルを用いたがんゲノム検査模擬実習報告

第Ⅱ会場（4号館3階D311教室）：はり灸・スポーツトレーナー、理学療法学科

13：50～14：00

Ⅱ－1 月経不順に対する鍼灸配穴の文献的考察②—マウスを用いた生理的メカニズムの確認—

14：00～14：10

Ⅱ－2 熊取町在住高齢者のバランス能力～他地域との比較検討～

14：10～14：20

Ⅱ－3 高齢者における有酸素運動の強度と感情尺度の関係性

14：20～14：30

Ⅱ－4 運動と同時に行う運動イメージが脊髄神経機能の興奮性と運動の正確性に与える影響
—KVIQ4による検討—

14：30～14：40

Ⅱ－5 都門への経穴刺激理学療法抑制手技は実施15分で脊髄運動神経機能の興奮性を低下させる傾向がある

14：40～14：50

Ⅱ－6 パラリンピック出場を目指すやり投げ選手に対するサポート報告

15：40～15：50

Ⅱ－7 母趾外転筋の疲労による歩行への影響—アーチ高率と足底圧の関係—

15：50～16：00

Ⅱ－8 快感情がピンチ調整能力に与える影響について

16：00～16：10

Ⅱ－9 下腿の回旋可動域測定の方法と信頼性の検討—第2報—
～臨床での実用的な測定方法の考案～

16：10～16：20

Ⅱ－10 片側膝関節屈曲可動域制限が跨ぎ動作に及ぼす影響

16：20～16：30

Ⅱ－11 異なる姿勢における立ち上がり動作の動作特性と体幹筋活動の違い
—正常な立ち上がりと円背姿勢での立ち上りを比較して—